

安全データシート

作成日 2010年 7月 2日
改訂日 2014年 2月 24日

1. 製品及び会社情報

製品の名称

アサヒボンド700P B液

会社名

アサヒボンド工業株式会社

住所

東京都板橋区大谷口北町3-7

担当部門

営業部

電話番号

03-3972-4929

FAX番号

03-3972-4583

緊急連絡電話番号

営業部 03-3972-4929

推奨用途及び使用上の制限:

塗り仕上げ材及び塗膜防水材のプライマーに限る。

整理番号 10032

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体

区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口)

区分外

急性毒性(経皮)

区分外

急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)

区分外

皮膚腐食性/刺激性

区分外

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

区分外

皮膚感作性

区分1A

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)

区分外

環境に対する有害性

水生環境急性有害性

区分外

水生環境慢性有害性

区分外

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

注意書き

【安全対策】

保護手袋を着用すること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

【応急措置】

・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受けること。

・皮膚に付着した場合は、多量の水で洗うこと。

・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学品又は一般名

変性ポリアミドアミン

危険有害成分

化学名又は一般名

濃度又は濃度範囲

CAS番号

官報公示整理番号

メタ-キシレンジアミン

0.3%未満

1477-55-0

(3)-303(化審法・安衛法)

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を多量の水で洗うこと。

汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の

診断/手当を受けること。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合

は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受

けること。

皮膚刺激または発疹が生じた場合

医師の診断/手当を受けること。

5. 火災時の措置

不燃性である。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外は近づけない。 作業者は適切な保護具を着用し、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境中へ影響を起ささないように注意する。 環境中に放出してはならない。
回収、中和	水のような液なので、バケツやポリカップ等ですくいにとって容器に移す。残渣は、乾燥した土、砂あるいは不燃性物質で吸収し、あるいは覆って容器に移す。
封じ込め及び浄化の方法・機材	漏れを止める。
二次災害の防止策	排水溝、下水溝、地下室、あるいは狭い場所への流入を防ぐ。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	
技術的対策	「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気	換気がとくに必要ではない。
安全取扱い注意事項	取り扱い後、手や顔をよく洗い、うがいをすること。 保護手袋を着用すること。 ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 環境への放出を避けること。
接触回避	「10. 安定性及び反応性」を参照。
保管	
混触禁止物質	「10. 安定性及び反応性」を参照。
保管条件	酸化剤、酸から離して保管する。 容器を密閉して、30℃以下の風通しのよいところで施錠して保管すること。 とする。
容器包装材料	ポリ容器に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない。
許容濃度(暴露限界値、生物学的指標)	
日本産衛学会(2007年版)	設定されていない。
ACGIH(2007年版)	メタ-キシリレンジアミンTLV-STEL 0.1mg/m ³ 皮膚吸収性有り
設備対策	取り扱い作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
保護具	
手の保護具	耐水性(不浸透性)の手袋
衛生対策	取り扱い後、手や顔をよく洗い、うがいをすること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観	淡黄色の低粘度透明液体
臭い	アミン臭
pH	10.0～11.0
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	検出できない
爆発範囲	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重	1.0～1.1(23/23℃)
溶解度	水に可溶。
オクタノール／水分分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
臭いの閾値	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体・ガス)	該当しない

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の実験条件下では安定であるが、長時間の空気との接触では変質する。
反応性	アルカリ性物質であり、また分子内にアミノ基を有しており、炭酸ガス、酸性物質、エポキシ化合物及びイソシアネート化合物等と反応する。
避けるべき条件	過度の加熱。空気との接触。
混触危険物質	炭酸ガス、酸性物質、エポキシ化合物及びイソシアネート化合物等
危険有害な分解生成物	アミン類、アンモニア、燃焼等によるCO、NO _x

11. 有害性情報

急性毒性	経口	区分外 以下の区分の急性毒性(経口)の物質を含む。 区分4 メタキシリレンジアミン ラット LD ₅₀ 660-980mg/kg メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
	経皮	区分外 以下の区分の急性毒性(経皮)の物質を含む。 区分4 メタキシリレンジアミン ウサギ LD ₅₀ 2000mg/kg メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
	吸入	区分外 以下の区分の急性毒性(ミスト)の物質を含む。 区分3 メタキシリレンジアミン ラット LC ₅₀ 4時間:0.8mg/L メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
皮膚腐食性/刺激性		区分外 以下の区分の皮膚腐食性/刺激性の物質を含む。 区分1 メタキシリレンジアミン メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
眼に対する重篤な損傷・刺激性		区分外 以下の区分の眼に対する重篤な損傷・刺激性の物質を含む。 区分1 メタキシリレンジアミン メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
皮膚感作性		アレルギー皮膚炎を引き起こす恐れ(区分1A) 以下の区分の皮膚腐食性/刺激性の物質を含む。 区分1A メタキシリレンジアミン 含有量をもとでの加算計算で、区分1Aとなった。
生殖細胞変異原性		データなし
発がん性		データなし
生殖毒性		データなし
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分外	以下の区分の特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)の物質を含む。 区分1 メタキシリレンジアミン(呼吸器) 含有量をもとでの加算計算で、区分1Aとなった。 メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	データなし	
吸引性呼吸器有害性		分類できない

12. 環境影響情報

水性環境急性有害性	区分外 以下の区分の水性環境急性有害性の物質を含む。 区分3 メタキシリレンジアミン 藻類 セネデスマス EC ₅₀ (72時間) 14mg/L メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
水性環境慢性有害性	区分外 以下の区分の水性環境慢性有害性の物質を含む。 区分3 メタキシリレンジアミン 難分解性:BOD分解度:22% 区分3 メタキシリレンジアミン 低濃縮性:BCF<2.7 メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。
残留性・分解性 生体蓄積性	
オゾン層への有害性	本製品はモントリオール議定書の付属書にリストアップされていないため、分類できないとした。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号

該当しない。

国連分類

該当しない。

海洋汚染物質

該当しない。

国内規制

陸上規制情報

消防法の規定に従う。

海上規制情報

非危険物

航空規制情報

非危険物

特別の安全対策

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。

15. 適用法令

消防法

非危険物

労働安全衛生法

名称等を通知すべき有害物

(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

メタキシリレンジアミン

毒物及び劇物取締法

該当しない。

化学物質排出把握管理促進法

該当しない。

(PRTR法)

16. その他の情報

ノンホルムアルデヒド製品登録

JAIA-008059

JAIA-4VOC基準適合

JAIA-400360

参考文献

1)製品安全データシートの作成指針

日本化学工業協会

2)GHS分類結果データベース

独立行政法人製品評価技術基盤機構

3)日化協「緊急時応急措置指針

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保障をなすものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。